

形名

RK-10FV, RK-15FV, RK-20FV, RK-25FV (消音形給排気グリル)

RK-10FVF, RK-15FVF, RK-20FVF, RK-25FVF (消音形給排気グリル (外気清浄フィルター付))

RK-15RVY, RK-20RVY, RK-25RVY (消音形給排気グリル (耐湿形))

日本国内専用品
Use only in Japan

販売店・工事店さま用



ET9X472801-1

- このたびは給排気グリルをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの給排気グリルを正しく取り付け、取り扱っていただくために、この取付・取扱説明書をよくお読みください。
- この取付・取扱説明書は工事完了後、お客さまにお渡しください。

安全上のご注意

商品および取付・取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷(*1)を負うことが想定されるか、または物的損害(*2)の発生が想定される内容”を示します。

- *1: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- *2: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



注意



手袋着用

据付けやお手入れの際は、手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。



確実に取りつける

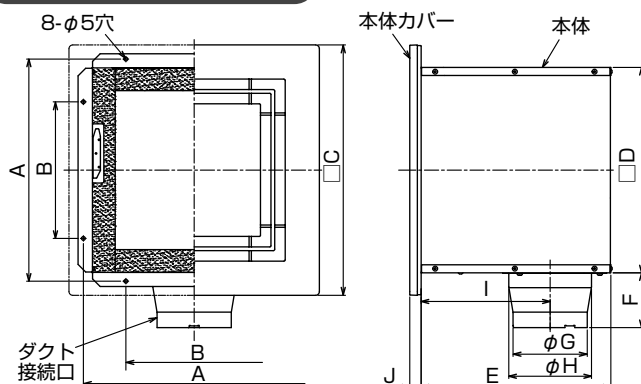
本体カバーや部品は確実に取り付ける
落下により、けがの原因になります。



確実に取りつける

強度のある場所に確実に取り付ける
落下により、けがの原因になります。

外形図 (単位: mm)



付属品の確認をしてください

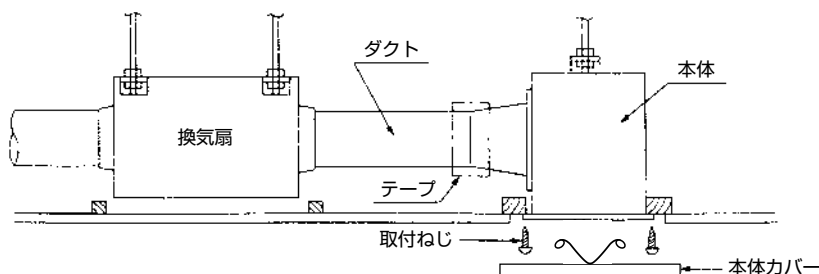
- 吊下金具.....2 個
- ダクト接続口.....1 個
- 取付ねじ

形名	ダクト接続口用	吊下金具用	本体固定用
RK-10FV	φ4×8L 3本	φ4×12L 4本	φ4×35L 4本
RK-10FVF			
RK-15FV	φ4×8L 4本	φ4×12L 4本	φ4×35L 4本
RK-15FVF			
RK-15RVY			
RK-20FV	φ4×8L 6本	φ4×12L 4本	φ4×35L 4本
RK-20FVF			
RK-20RVY			
RK-25FV	φ4×8L 6本	φ4×12L 4本	φ4×35L 4本
RK-25FVF			
RK-25RVY			

■寸法表

形名	A	B	C	D	E	F	φ G	φ H	I	J	接続ダクト径
RK-10FV	292	180	330	270	250	72	98	109	170	15	φ 100
RK-10FVF											
RK-15FV											
RK-15FVF											
RK-15RVY	292	180	330	270	250	100	143	160	150	15	φ 150
RK-20FV											
RK-20FVF											
RK-20RVY	380	200	420	358	370	85	191	213	185	17	φ 200
RK-25FV											
RK-25FVF											
RK-25RVY											

取付図



お願い

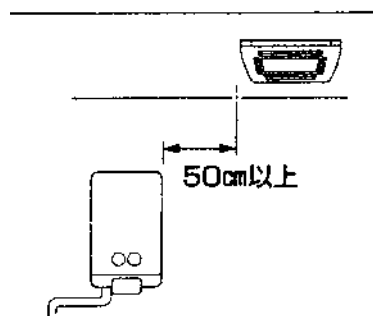
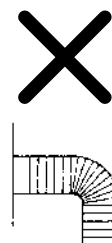
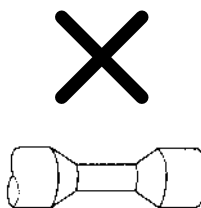
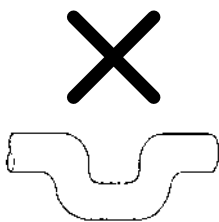
●次のような場所には取り付けないでください。

1. 高温（40℃以上）になる場所
 - ① ガスレンジの真上
 - ② ガス湯沸器の真上（横方向へ 50cm 以上離してください。）
2. 台所など油煙の多い場所
3. 腐食性ガスの発生する場所
4. 浴室など湿気の高い場所（RK-15RVY, 20RVY, 25RVY を除く）

●点検口を必ず設けてください。

●次のようなダクト工事はしないでください。

- (1) 極端な曲げ
- (2) 多回数の曲げ
- (3) 接続ダクト径を極端に小さくする
- (4) 排気口のすぐ近くでの曲げ



●給気用として使用する場合は、火災警報器より 1.5m 以上離れた位置に設置してください。

取り付けかた 取り付け前に製品に変形など異常がないか確認してください。

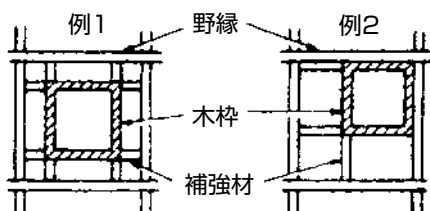
1. 本体を天井に取り付けます。

●取り付けかたは、木枠に取り付ける方法と、アンカーボルトで吊り下げる方法があります。

木枠に取り付ける場合

1) 木枠内寸に合わせて木枠をつくり野縁に固定します。

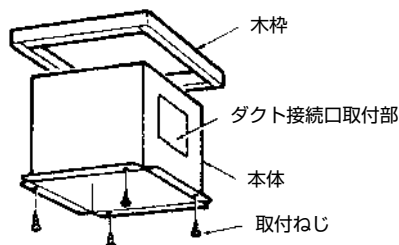
●製品の重さに十分耐えるよう木枠を補強材などで野縁に固定します。



形名	木枠内寸	製品質量
RK-10FV	□ 275mm	2.7kg
RK-10FVF		2.9kg
RK-15FV		2.7kg
RK-15FVF		3.0kg
RK-15RVY		2.9kg
RK-20FV	□ 363mm	5.0kg
RK-20FVF		5.2kg
RK-20RVY		5.3kg
RK-25FV		5.3kg
RK-25FVF		5.6kg
RK-25RVY		5.5kg

2) 本体を木枠に固定します。

●ダクト接続口取付部の向きをダクトの方向に合わせて付属の取付ねじ（φ 4 × 35L）で本体を木枠に固定します。



お願い

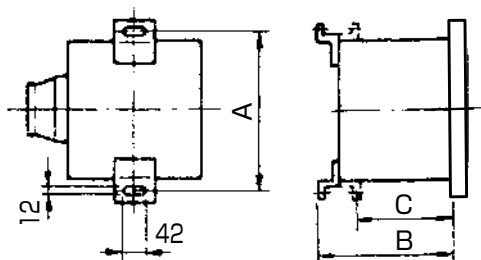
野縁の強度が十分でないときには、アンカーボルトに吊り下げる方法と併用してください。

アンカーボルトで吊り下げる場合

1) 下図を参照してアンカーボルトを埋め込んでください。

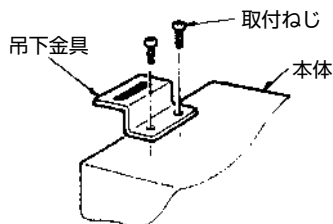
(単位: mm)

●吊下金具は破線のような取り付けも可能です。

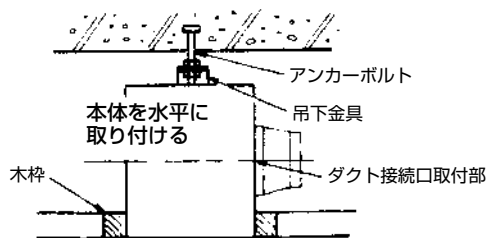


形名	A	B	C
RK-10FV	318	278	220.5
RK-10FVF			
RK-15FV			
RK-15FVF			
RK-15RVY			
RK-20FV	403	400	341.5
RK-20FVF			
RK-20RVY			
RK-25FV	403	460	401.5
RK-25FVF			
RK-25RVY			

2) 付属の吊下金具 (2 個) を付属の取付ねじ (φ4 × 12L) で本体に取り付けます。

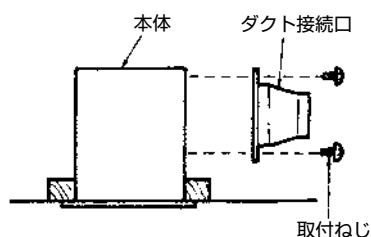


3) ダクト接続口取付部の向きをダクトの方向に合わせ、本体が水平になるようにアンカーボルトで固定します。

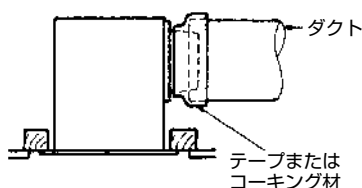


2. 付属のダクト接続口を本体に取り付けます。

●付属の取付ねじ (φ4 × 8L) で取り付けます。

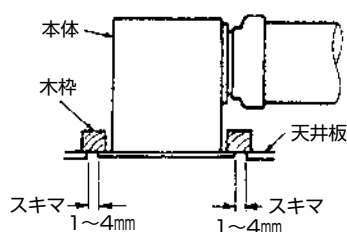


3. ダクト接続口にダクトをはめ込み、テープまたはコーキング材で密封します。



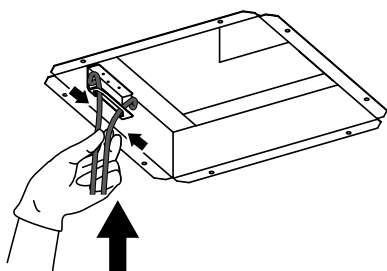
4. 天井板を張ります。

●天井板と本体のフランジとのスキマが 1 ~ 4mm になるようにしてください。

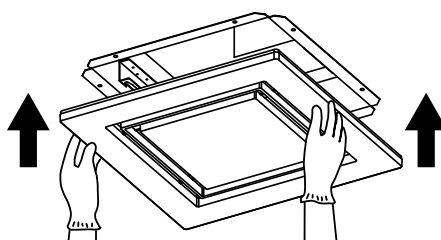


5. 本体カバーを取り付けます。

1) 本体カバーのスプリングを指でつまんで長穴に差し込みます。



2) 本体カバーをそのままゆっくりとおし上げます。



試運転

以上で取り付け完了です。
次の点検をおこない異常がないか確認してください。

- 確実に取り付けてあること。
- 製品を運転したとき、異常音・異常振動がないこと。

お手入れ（必ず厚手の手袋を着用してください。）

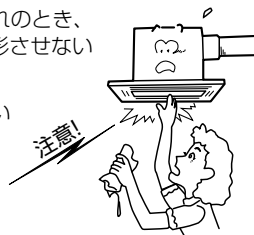
- 本体カバーにほこりが付着しますと、風量低下や異常音発生の原因となります。あまり汚れないうちに（約3ヵ月ごと）お手入れしてください。

お手入れの前に

- 掃除には台所用中性洗剤をご使用ください。また、化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー、ベンジン、灯油、ガソリン、ベンゾール、アルカリ性の合成洗剤などを使用しないでください。（変質・破損の原因となります。）また、タワシなど固いものを使うと、きずがつきますのでおやめください。



- 本体カバーや本体のお手入れのとき、取付金具やスプリングを変形させないように注意してください。
- スプリングに手をはさまないようご注意ください。

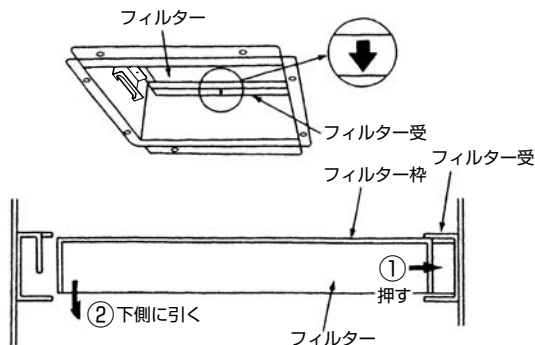


お手入れ

1. 本体カバーをはずします。
2. フィルターをはずします。

取り付けかたと逆の順序で
本体カバーをはずします。

(RK- * FVF タイプ)
フィルターの枠を持って
フィルター受けの矢印方
向に押し、反対側を下側
に引いてはずします。



3. お手入れをします。

- 1) 本体カバーのお手入れ

本体カバーは台所用中性洗剤溶液に浸し、よくしぼった布でふきとります。洗剤が残らないよう十分ふきとってください。

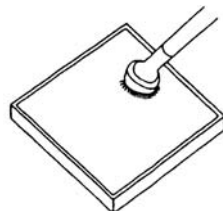
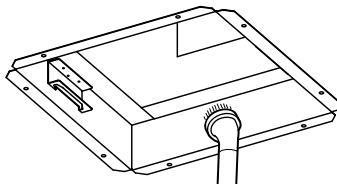
- 2) 本体のお手入れ

ほこりを掃除機で吸い取ります。汚れのひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。

- 3) フィルターのお手入れ
(RK- * FVF タイプ)

フィルターを軽く手でたたか、掃除機でほこりを吸い取ります。汚れのひどい場合は、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で押し洗いをしよく乾かします。

台所用中性洗剤
を使用する。



4. フィルター、本体カバーを取り付けます。

はずした逆の順序で、フィルターと本体カバーを取り付けます。

取り付け後、本体カバーが確実に取り付けられているか確認してください。不完全ですと落下することがあり危険です。